



白 球

中央大学白門卓球会

編集部 代表 柴田二三代(S62)

〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-1

Email: mag@chuo-uttc.com

平成30年(56回)関東学生選手権

男子ダブルス 準優勝

女子シングルス 優勝

女子ダブルス 優勝



卓球王国提供

※女子は2年連続シングルスダブルス連覇!!



関東学生
のダブルスで
は、決勝戦で
リードをして
いながらも負
けてしまい、す
ごい悔しい気持ち
が大きかったです。

今大会は苦しい場面から逆転できたことが多く、すごく自信になりました。ですが、技術的にまだまだな部分が多いので、次の試合で克服できるようにたくさん練習していきたいです。

高橋 拓巳 (4年)

高橋 徹 (3年)



まずは優勝することができて素直に嬉しいです。自分のプレーに自信が持てず、考えすぎてわからなくなる時期もありました。しかし、自分の中で整理して思い切って挑戦者の気持ちで試合することができたと思っています。これからも大会が続きますが、自分らしくチームに貢献できたらと思っています。次は全日学で優勝したいです。

山本 笙子 (2年)



1年以上組んで初めて優勝できてとても嬉しいです。いつもは競り負けることが多いのですが、今回は勝ち切ることができたので、練習の成果が出たと思います。

インカレで私たちのダブルスが使われるかもしれないので、その時はチームに貢献できるようにしっかりと一点とりにいきたいです。

秋田佳菜子 (4年)

秋田さんと組んでちょうど一年が経ち、だんだんコンビネーションが良くなってきたのを感じ、それが今回結果として出せたのがとても嬉しいです。これからの試合も、さらに高みを目指して頑張りたいと思います。

森田 彩音 (3年)

↑詳しい記録は7ページをご覧ください

過去の優勝の記録

男子シングルス		男子ダブルス	
S46	荒蒔 基邦	S44	鈴木 一雄・高橋 行光
S51	岡島 孝一	S48	山本 明朗・大岡 巖
		S55	小沢 吉孝・村上 武
		H5	渡部 将史・窪 久司
		H13	小堀 守彦・石川 貴陽
		H16	田中 雄仁・白神 俊佑
		H19	白神 俊佑・森田 侑樹
		H22	瀬山 辰男・松生 直明
		H28	定松 祐輔・宮本 幸典
通算 2 回		通算 9 回	

女子シングルス		女子ダブルス	
S38	関 正子	S44	小野恵美子・浜田 美穂
S46	小沼由紀子	S45	小堀世津子・窪田 悦子
S47	阿部多津子	S49	横田 幸子・島本美津子
S48	横田 幸子	S55	和田 理枝・萩原 恵子
S49	横田 幸子	S56	勝 美枝・荒井 玲子
S52	前田 久美	H25	北岡エリ子・松村 夏海
S55	和田 理枝	H29	伊藤佑里子・瀬山 咲希
H29	伊藤佑里子	H30	秋田佳菜子・森田 彩音
H30	山本 笙子		
通算 9 回目		通算 8 回目	

平成30年度定例総会 開催

平成30年度定例総会

日 時：平成30年6月9日（土）15：00～

於：中央大学駿河台記念館

参加者：OB・OG 29名（角田啓輔名誉会長、鶴沢廣一会長、山本義徳副（敬称略）会長、対間康久理事長、新井健副会長、岩崎明朗副会長、三木章、水島史郎（32）遠藤雄司（33）安藤隆幸、大曾根道男（35）木村道子、河野京子（41）大場隆雄、吉岡博（43）古川直子（45）井津雅治（46）日坂幸司（48）庵木文雄（49）藤原昇（51）中島明彦（53）渡辺賢治、三浦弘子（54）竹内典子（62）三田美紀（H元）寺前理恵（H2）菊池靖子コーチ（H3）安部広美（H12）白神俊佑監督（H20）

（総会の詳細については、別紙の総会資料をご参照下さい）

総会は、13：00からの理事会に引き続き、対間理事長の司会で開会しました。鶴沢会長の開会挨拶で始まり、議題に沿って熱心に審議し、無事終了しました。続いての懇親会は、現役学生5名が参加し、和やかな楽しい宴会となりました。近年 OG の参加が増え、華やかな会になっています。どなたでも参加出来る総会に、是非足をお運びください。写真は懇親会での1枚です。



水島史郎（S32）

女子新旧監督のご挨拶

女子卓球部前任の大場監督（S43）が平成29年度をもちまして勇退されました。新年度より矢島淑雄（H4）が新監督として就任されました。

監督退任の挨拶

女子卓球部前監督 **大場 隆雄**



2013年全日学ダブルス、優勝の瞬間
選手と喜ぶ大場監督（S43）
北岡・松村ペア（H26）

平成21年春頃、OB会から打診があり、秋季リーグ戦終了後、監督に着任しました。私は在任中、練習場が多摩キャンパスにあることなどから、学生（現場）とOB・OG（白門会）の距離を如何に近づけるか考えて行動しました。戦績の方は、インカレの優勝はかないませんでしたが、リーグ戦2回の優勝、個人戦でも全日本・全日学（選抜含む）・ユニバーシアード等の優勝は最高の喜びでした。さて、俗に、何かしようとするには、①ヒト②モノ③カネが必要だといわれます。

①ヒト

仕事というものは、一人ではできないものと思っており、協力してくれた入山・森下・矢島コーチ、何かと相談のつてくれた梅原元監督、そして鎌田先輩を筆頭とする強化スタッフの皆さんには心から感謝しています。

②モノ

床がPタイルの練習場、用具等保管する部室（倉庫）の乱雑さに驚き、ひん曲がった防球フェンスの修理など、環境整備にも積極的に動きました。

③カネ

監督・コーチ業が旧態依然として、ボランティアであることに疑問を感じながら、同期の仲間や諸先輩の支援を頂いて全うすることが出来ました。海外遠征当たり前の時代です。昨年、漸く動き出した財務委員会の活発な議論を期待しています。

当部は、本年11月創部90周年を迎えますが、「木を見て森を見ず」の風潮を払しょくするため、鶴沢会長以下執行部の強いリーダーシップのもと、会員一人ひとりの理解と協力を得て、この機を今後の白門卓球会が発展するためのきっかけになるように願い、退任の挨拶とさせていただきます。有難うございました。



監督就任の挨拶

この度、中央大学女子卓球部監督に就任しました矢島淑雄です。

監督という責任ある中でも信念を持ち全力を尽くして頑張りたいと思います。

私の指導方針として、

- ①心
- ②技
- ③体
- ④智

この順番の意味をしっかりと教えていきたいと思っています。

何事にもまず①心の部分がしっかりしないと自分を見失ってしまい全てが中途半端になってしまいがちです。

卓球選手の前に1人の人間としてやらなければならない事や身につけなければならない事をしっかりと指導していきたいと思っています。

大学生活では勿論、社会に出てからの適応力にも繋がると信じています。

また、ただ卓球だけが強い選手ではなく、人として魅力ある選手を育てていければと思っています。

監督としては未熟ですが、学生達と共に自分自身も成長していきたいと思っています。

また、日頃より鶴沢会長をはじめOB・OGの方々には色々な面でご協力ご支援をいただき感謝しています。

今後とも変わらぬご指導をお願いして、監督就任の挨拶とさせていただきます。



矢島淑雄（H4）



選手にアドバイスする矢島新監督

男女新しいコーチが就任しました



瀬山辰男 (H23)

平成29年4月よりコーチに就任しました瀬山辰男です。

中央大学男子卓球部のコーチに就任したことを誇りに思うとともに、大きな責任を感じています。

OBの皆さんが作り上げてきた中大卓球部の良いところを継承しつつ、自分らしさを出し、新しいことに全力で取り組み続けチームを創り上げていく所存です。

私自身としまでも選手を引退してからこのように卓球に関していけることにとても喜びを感じています。

選手・スタッフがこのチームで成長していきたいと思えるチームに、周囲の皆様には心底「中大卓球部の試合は見て楽しい！」と思ってもらえるチームを創り上げていきたいと思っています。

中大卓球部を日本一にするため、一回一回の練習に全力で取り組み、選手一人一人が成長するためのきっかけを与えていければと思います。

最後になりましたが、関係者の皆様には今までと変わらぬご支援とご声援を心よりお願いいたします。



菊地靖子 (H3)

日頃より中央大学卓球部に温かいご声援をいただき、ありがとうございます。

この度、女子卓球部コーチに任命され、大きな責任を感じています。女子部は昨年 大場監督の元 春季リーグ戦優勝という華々しい結果を残しております。今年も厚い選手層の中 一人一人が個性を出していくためにはどうすれば良いのかを矢島監督と模索しています。

また学生達がより良い環境の中で卓球、勉学に励めるようサポートしていく所存です。

OB・OGの皆様には温かいお声をかけて頂いたり、適切なアドバイスもいただき本当に心強く思っております。今後も選手、スタッフとともにチーム一丸となって戦っていきますので、ご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

中央大学女子卓球部コーチ 菊地 靖子

90周年記念式典を目前に控えて

創部90周年事業の責任担当の新井です。

今回90周年の記念誌発行、及びそれに関する費用につきまして、OB・OGの皆様にご寄付金をご協力頂きました。平成30年3月末日目標である200万円を超え、111名の協力者で217万円という結果となり感謝申し上げます。

一方、記念誌発行の準備も終盤を迎え、ほぼ終えることができました。これは一重に皆様のご協力のおかげだと思っております。

(主観として) 90周年事業の作業のなか、編集委員会・財務委員会・式典委員会を通じて、当白門卓球会の状況を考えると、将来の存続に疑問を持つようになりました。

私は卒業してから今まで、自分がお世話になった当部及び関係者に協力することで、少しでも学生を応援出来ればと思い活動してきました。

私が現役の頃(45年卒)とは、ずいぶんと変わってきております。学校側の支援、スポンサーの支援体制が整い、OB・OGの人数は5~600名となりOB会としての規模も大きくなりました。一方で、学生の費用については、大会の参加(国内、海外)も多くなり、出費も増してきております。学生を支援するために必要な資金面で、充分とは言えない状況にあります。

そのなかで、総会資料を見ていただくとわかるように、会員数は増えているはずの年会費の集まりが悪く、毎年150~200万円集まる程度です。

※なぜ年会費が集まらないのか？

他の大学の状況を確認することによってヒントが生まれるのではないかと。

- 一、関東学生連盟一部の大学を参考にとすると、W大がOB会の基盤がしっかりとして、卒業生の年会費で学生支援がまかなえる状態になっている。
- 二、OB・OG会の内容が明確で組織化(役割分担)がはっきりしている。
- 三、情報伝達の確立化(OB・OGと学生との関係が強化されている)
- 四、若手OB・OGの協力を頼っている。
- 五、他校では一部の多額納入者がいたり、大学側の支援が大である場合も有り、年会費にこだわっていない大学もあるようである。

※当白門会は？ 他校とくらべて

先輩達の伝統を受け継ぎ、3~4番目の組織力はあると思われるが、資金面で年会費不足が否めない。

以上のことから、若手OB・OGの参加・年会費徴収の強化・組織充実が必要だと考えます。

そのために、今回の90周年記念事業では、まず各年代の連絡網の強化及び役割分担を考慮してパーティーへの参画を各年代にお願いいたします。(同期会の開催)

今後のOB会の強化のためには、OB・OG全体、特に若手の協力が不可欠であり、この90周年事業を機に、若い年代に引き継ぐよう心がけていきたいと思っています。

ぜひ、式典に多数お集まりくださいます様、御願い申し上げます。

創部90周年事業責任者 新井 健



行事報告

新年会

日 時：平成30年1月27日（土）15：00～

於：日本教育会館「喜山倶楽部」

参加者：OB・OG 23名（鶴沢廣一（会長）、山本義徳（副会長）、長澤征子（副会長）、（敬称略）対間康久（理事長）、新井健（副会長）、鎌田光隆（30）遠藤雄司（33）木村道子、河野京子（41）吉岡博（43）鈴木一雄、徳田経夫、古川直子（45）日坂幸司（48）中島明彦（53）平輪貢（56）柴田二三代（62）三田美紀（H元）矢島淑雄（H4）菊地靖子（H3）白神俊佑監督（H20）瀬山辰男コーチ（H23）岩村悠司（H23）

祝勝会から一ヶ月後の行事で、参加者数の確保が難しかった中、23名のOB・OGの皆様にご参加いただき、和やかに開催されました。



リーグ戦合同応援

5月25日（金）港区スポーツセンターにて、春季リーグ戦第6戦が行われ、合同応援のために沢山のOB・OGが集まりました。

この日は最終戦前日、順位を大きく左右する大切な一戦です。

男子は優勝をかけて、王者明治大との一戦。トップで主将一ノ瀬が1点をあげて沸かせたものの、明治の選手層の厚さにねじ伏せられて、結果1-4で敗れました。

女子は全勝の勢いそのままに、全員卓球で日本大を4-1で倒し、強さをアピール。全勝を保ち、翌日の全勝同士の最終決戦に持ち込みました。

男女ともに熱い戦いで、大興奮の時間となりました。観戦終了後は、場所を変えて懇親会が行われ、現役の戦いぶりを話題に、楽しく盛り上がりしました。

昨今は選手の父兄の方々も多数応援にかけつけてくださっており、応援席も熱気にあふれています。沢山の応援者と声を合せながら後輩を応援する、とても有意義な時間です。ぜひご参加をお願いします。

八王子校舎で初 立命館大学定期戦 開催!!

立命館大学定期戦

日 時：平成30年3月7日（水）10：00～

於：中央大学第一体育館

参加者：OB 8名 鶴沢廣一（会長）、瀬川栄次（副会長）、新井（敬称略）健（副会長）、対間康久（理事長）、大場隆雄（43）鈴木一雄（45）平輪貢（56）菊地靖子（H3）現役学生21名

八王子校舎にになってから初めて、学校での定期戦が開催されました。

8日から開催された東京選手権前ということもあり、両大学選手の熱戦が展開され会場は熱き応援であふれていま

した。

結果は 男女とも7-0で中大の勝ち。午後からは交流戦を行いました。



立命館大学定期戦の前夜祭が盛大に開催される



第47回になる伝統ある定期戦の前夜祭がホテル・ザ・b八王子において中大OB15名、立命館OB・OG9名、総勢24名参加のもと盛大に開催された。

白門卓球会・鶴澤会長そして、えんじ会市村会長から両校の絆をより深める挨拶があった後、京都から、定期戦のたびに必ず駆け参じて下さる瀬川副会

長（関西支部長）からの力強い乾杯の音頭で開宴となった。

両校OBは、それぞれがなつかしい昔話をしたり、張本君や美誠・美宇ちゃんなど真新しい話など卓球の話題でもちきりとなり、いつもながらの楽しい時間を過ごした。

なお白門卓球会の参加者は…（敬称略）鶴澤廣一（会長）山本義徳（副会長）瀬川栄次（副会長）新井健（副会長）対間康久（理事長）鈴木一雄（相談役）菴木文雄・中島明彦（副理事長）渡辺賢治（〃）平輪貢（〃）大場隆雄（女子監督）矢島淑雄・白神俊祐（男子監督）森田忠男・大野泰士。（文責：対間康久）

歓送迎会

日 時：平成30年3月17日（土）13：30～

於：中央大学教職員食堂

参加者：OB・OG 21名（角田啓輔（名誉会長）、鶴沢廣一（敬称略）長、山本義徳（副会長）、長澤征子（副会長）、対間康久（理事長）、新井健（副会長）、吉岡博、大場隆雄（43）鈴木一雄、徳田経夫、古川直子（45）井津雅治（46）佐野秀雄、中島明彦（53）渡辺賢治（54）柴田二三代（62）矢島淑雄監督（H4）入山浩治（H6）渡邊隆司（H15）白神俊佑監督（H20）瀬山辰男コーチ（H23）部長先生2名 杜崎群傑（男子部長）、吉野朋美（女子部長）学生32名

はじめに、卒業生7名、新入生6名が紹介され、角田名誉会長をはじめ多くのOB・OGの皆様にご参加いただき、大変盛り上がった会となりました。

開会前に、活躍した選手にお祝いと金一封が贈られました。

<表彰者> 山本怜 ユニバーシアード女子ダブルス優勝
定松祐輔・宮本幸典 全日本大学総合 男子ダブルス優勝
伊藤祐里子・瀬山咲希 全日本大学総合 女子ダブルス準優勝

また、女子部監督として9年間、部に多大な貢献をされた、大場隆雄氏の勇退に際し、現役選手より花束の贈呈があり、その後思い出を振り返りながらのご挨拶をいただきました。



会 員 近 況 報 告

“宮本・定松組”が日野市長へ優勝報告に…！

昨年末の全日本大学総合卓球選手権大会ダブルスで優勝した宮本幸典（4年）定松祐輔（4年）ペアが日野市の大坪冬彦市長へ優勝報告に行きました。

卒業を目前に控えた2月13日（火）に偉業を達成した2人に、日野市長から「地元の誇りだ」「卒業してからも実業団で頑張ってね！」などと暖かい言葉をかけて下さいました。

その後は白神俊祐男子監督と対間康久白門卓球会理事長を含めて、和気あいの話が続き、最後に中大卓球部の現状や今後の目標などを報告しました。



日野市長は「中大卓球部が、こんなに伝統があり活躍しているとは、地元でありながら知らなかった。」「今後は、こんな強い学校が地元にある事を、市民にもPRし、応援の輪を広げたい。」と心強い言葉をかけて頂き、すがすがしい中で帰路についた。

（文責：対間康久）

大場女子部監督の「ご苦労さん会」開催 三八会

松戸在住の幹事が中心となり、3月をもって勇退された大場監督の「ご苦労さん会」が4月8日（日）、松戸市内で盛大に開催されました。

大場監督は、松戸市内に住んでおり、以前から小峰先輩の一字を頂いた「卓峰会」チームの一員として松戸市の大会に参加するなど、同じ松戸に住む幹事達と親睦を図ってきていたことから話が持ち上がり、三八会主催で開催となったもの。

出席された36年～42年卒の先輩15名から、監督在任・約10年間の労いの言葉を受け大場夫妻は、「諸先輩のご支援のお蔭です」と感謝の挨拶を述べていました。（文責 三八会代表 濱本 勝俊）



後列 左から 根村(41)川俣(38)池上(39)長澤(40)岡本(42)田鹿(38)大串(38)押上(39)小島原(38)
前列 左から 三木(37)小峰(36)大場淑子・隆雄、渋谷(38)鈴木(38)*濱本(38)林(38)は、早帰り。

ゴルフ親睦会

平成30年4月11日（水）に茨城県扶桑 C.C にて白門卓球会のゴルフコンペが新ベリア方式で行なわれました。

順位	プレーヤー名	西	東	GROSS	HDCP	NET
優勝	平輪 貢 様	42	42	84	12.0	72.0
準優勝	山本義徳 様	45	44	89	16.8	72.2
3位	角田啓輔 様	45	47	92	19.2	72.8
4位	菟木文雄 様	43	41	84	10.8	73.2
5位	藤原 昇 様	40	45	85	9.6	75.4
6位	高橋 昇 様	46	51	97	20.4	76.6
7位	吉岡 博 様	45	47	92	13.2	78.8
8位	渡辺賢治 様	44	56	100	20.4	79.6
9位	新井 健 様	53	55	108	25.2	82.8

春の強風の中、相変わらずの少ない参加者でしたが、角田氏が久しぶりに元気にプレイ、又山本氏が3回連続の準優勝と、まだまだ若い人達には負けたくないぞ！と奮闘していました。

次回は10月3日の予定です。

訃 報

昭和27年卒 柏原英一氏 平成30年3月5日逝去
昭和59年卒 日高純朗氏 平成30年3月26日逝去

心よりご冥福をお祈り申し上げます

卓球プロリーグTリーグ「岡山リベッツ」監督就任

平成17年度卒の白神宏佑です。現男子監督白神俊佑の兄でもあります。



この度、私事ではありますが10月から開幕する日本初の卓球プロリーグ「Tリーグ」に参戦します「岡山リベッツ」の監督に就任致しました。

Tリーグは全国で男女各4チームが参加し、ホーム&アウェイ戦で戦います。ピラミッド型のリーグになっており、初年度はT1のトップリーグのみ行われます。男子では東京・埼玉・沖縄・岡山が参戦し東京チームからは水谷選手や張本選手も出場します。

その岡山チーム「岡山リベッツ」の監督に就任した次第です。

大変名誉ある役職を頂き、期待と不安が入り混じる思いです。

中央大学卒業生の名に恥じぬよう精一杯務めさせて頂き、初年度王者を目指し頑張りたいと思っております。

皆様、岡山リベッツ共々ご声援の程よろしくお願い致します。

岡山リベッツ監督 白神 宏佑

松島輝空くんを応援しましょう!!

最近、TVで卓球が取り上げられることが多くなってきました。

その中に、張本くんに続き、近い将来に日本男子を支えるであろうと注目されている『松島輝空くん』をご存知でしょうか・・・。

平成15年卒の松島卓司さんの息子さんです。松島さんは奥さんと共に卓球場を経営、指導者として活躍されています。

先日、張本智和・伊藤美誠両選手が優勝して話題となったジャパンオープンにも、現在11歳にしてシニア出場し（史上最年少）、世界のトッププレイヤーと互角に戦い注目されました。

全日本（ホープス・カブ・バンビの部）を4連勝中で、サウスポーから繰り出す大人顔負けのドライブを持ち、リズムよく動き回ります。台上や後陣でのセンス溢れるプレイは、見ていて感心するほどです。

輝空くんのこれからの成長が、本当に楽しみです。皆さんで応援しましょう!!



松島卓司(H15)一家の皆さん
中央のピンクのユニフォームが輝空くん

大会記録

全日本選手権大会

1月15日(月)～21日(日)
於・東京体育館

男子 シングルス

4回戦

定 松 4－2 吉 村(和)
(愛工大)

5回戦

定 松 4－0 徳 永
(鹿児島相互信金)

6回戦

定 松 0－4 張 本
(エリートアカデミー)

ランキング

○定松 第15位

男子シングルス15位
定松祐輔(4年)

男子 ダブルス

4回戦

宮 本 2－3 三 浦
定 松 坪 井
(筑波大)

女子 シングルス

4回戦

山本(生) 4－2 久 野
(十六銀行)中 澤 3－4 奥 下
(日本大)

5回戦

山本(生) 2－4 橋 本
(ミキハウス)

女子 ダブルス

4回戦

山本(怜) 3－0 中 畑
明 神 船 本
(中大)伊 藤 1－3 梅 村
瀬 山 塩 見
(中大)秋 田 2－3 平
森 田 嶋
(中大)

5回戦

山本(怜) 2－3 三 宅
明 神 成 本
(中大)

混合ダブルス

3回戦

郡 山 3－0 長 門
秋 田 桑 原
(専修大、中大)吉 永 2－3 大 脇
(中大、早稲田大)能 戸 0－3 田 添
伊 藤 前 田
(朝日大、中大)

4回戦

郡 山 3－0 坪 井
秋 田 平
(専修大、中大)

5回戦

郡 山 2－3 軽 部
秋 田 松 本
(専修大、中大)

ランキング

○郡山(専修大)、秋田第6位

混合ダブルス6位
秋田(3年)郡山(専修大)

東京選手権大会

3月6日(火)～11日(日)
於・東京体育館

男子 シングルス

5回戦

定 松 4－3 上 村
(大阪桐蔭高)弓 取 4－2 柏
(関西高)吉田(大) 4－0 宮 澤
(J A十町)宮 本 2－4 姜
(K G C / 韓国)

6回戦

定 松 4－2 時 吉
(Z E O S)弓 取 4－3 上 村
(早稲田大)吉 田(大) 2－4 朴
(K G C / 韓国)

7回戦

定 松 0－4 田 中
(名電高)弓 取 3－4 出 雲
(遊学館高)

ランキング

○定松 ベスト16

○弓取 ベスト16

男子ダブルス

5回戦

宮 本 3－2 吉 田
池 田 永 田
(中大、リコー)定 坂 3－2 横 谷
坂 野 篠 塚
(愛工大付属中)和 田 3－2 岩 崎
岩 城 大 野
(日野自動車)高 杉 1－3 鹿 屋
一ノ瀬 有 延
(リコー)

準々決勝

宮 本 3－2 和 田
池 田 岩 城
(中大、リコー)定 松 0－3 上江洲
坂 野 松 下
(愛工大)

準決勝

宮 本 2－3 坪 井
池 田 梅 崎
(中大、リコー)

ランキング

○宮本、池田(リコー)第3位

○定松、坂野 第6位

○和田、岩城 第7位

男子ダブルス3位
宮本(4年)池田(リコー)

女子 シングルス

4回戦

山本(怜) 4－2 石 川
(青山学院大)美濃口 4－0 枝 松
(専修大)瀬 山 4－0 中 畑
(愛工大)梅 村 4－0 庄 司
(中国電力)伊 藤 3－4 成 本
(中国電力)森 田 3－4 土 井
(中国電力)中 澤 1－4 久 野
(十六銀行)山本(生) 1－4 丹 羽
(日野自動車)

5回戦

山本(怜) 4－3 温
(エクセディ)美濃口 1－4 馬 場
(アスモ)

瀬 山	2－4	宋 (中国電力)
梅 村	2－4	高 橋 (十六銀行)
山本(怜)	4－2	木 村 (山陽女子高)
山本(怜)	0－4	森 園 (サンリツ)

ランキング

○山本(怜) ベスト8

女子 ダブルス

4回戦

山本(怜) 3－2 松 本
明 神 平
(サンリツ)伊 藤 3－0 井 村
瀬 山 (明德義塾高)秋 田 2－3 安 藤
森 田 枝 松
(専修大)吉 良 2－3 松 澤
山本(生) 弓 取
(十六銀行)

5回戦

山本(怜) 3－1 小 室
明 神 下
(日本大)伊 藤 3－0 林
瀬 山 前 瀧
(東京富士大)

準々決勝

山本(怜) 3－2 三 宅
明 神 成 本
(中国電力)伊 藤 0－3 阿 部
瀬 山 徳 永
(早稲田大)

準決勝

山本(怜) 3－2 久 野
明 神 大 森
(十六銀行)

決勝

山本(怜) 1－3 松 澤
明 神 高 橋
(十六銀行)

ランキング

○山本(怜)、明神 第2位

○伊藤、瀬山 第7位

女子ダブルス2位
山本(怜)(4年)明神(4年)

春季リーグ戦

5月11日(金)～26日(土)
於・港区スポーツセンター・所沢市民体育館

男子

中央大	4－2	日本大
1 伊 丹	3－0	相 馬
2 一ノ瀬	3－2	周
3 高橋(徹)	1－3	福 田
W 一ノ瀬	1－3	南 谷
弓 取	3－0	藤 田
5 弓 取	3－0	田 口
6 吉田(大)	3－2	南 谷
7 高橋(拓)	－	藤 田

中央大	4－2	筑波大
1 柏	1－3	坪 井
2 一ノ瀬	3－1	田 中
3 伊 丹	0－3	三 浦
W 一ノ瀬	3－0	坪 井
弓 取	3－0	梅 崎
5 弓 取	3－0	梅 崎
6 吉田(大)	3－1	村 田
7 高橋(徹)	－	原 田

中央大	4－3	日体大
1 一ノ瀬	3－2	藤 田

2 吉田(大)	1－3	朴
3 吉田(俊)	3－1	内村(秀)
W 一ノ瀬	2－3	内村(秀)
弓 取	3－1	内村(英)
5 弓 取	3－1	永 田
6 高橋(拓)	1－3	内村(英)
7 伊 丹	3－2	大 谷

中央大	4－0	駒澤大
1 吉田(俊)	3－1	渡 井
2 一ノ瀬	3－1	西 村
3 伊 丹	3－1	村 上
W 一ノ瀬	3－0	水 谷
弓 取	－	西 村
5 弓 取	－	上 野
6 吉田(大)	－	橋 本
7 高橋(徹)	－	水 谷

中央大	1－4	専修大
1 一ノ瀬	2－3	田添(響)
2 吉田(大)	0－3	及 川
3 伊 丹	3－1	蛭 田
W 一ノ瀬	0－3	郡 山
弓 取	1－3	三 部
6 高橋(徹)	－	吉 田
7 吉田(俊)	－	郡 山

中央大	1－4	明治大
1 一ノ瀬	3－0	龍 崎
2 吉田(俊)	1－3	出 雲
3 伊 丹	1－3	酒 井
W 一ノ瀬	1－3	渡 辺
高 杉	1－3	龍 崎
5 吉田(大)	0－3	渡 辺
6 柏	－	沼 村
7 高橋(徹)	－	遠 藤

中央大	3－4	早稲田大
1 一ノ瀬	3－1	緒 方
2 吉田(俊)	1－3	五十嵐
3 柏	3－1	中 窪
W 一ノ瀬	1－3	碓 塚
高 杉	1－3	緒 方
5 高橋(徹)	0－3	碓 塚
6 岩 城	3－2	川 上
7 伊 丹	1－3	平 野

○4勝3敗 第4位

○優秀選手賞

一ノ瀬 拓巳 6勝1敗



優秀選手賞 一ノ瀬拓巳(3年)

女子

中央大	4－2	筑波大
1 中 澤	3－1	田 口
2 森 田	2－3	望 月
W 秋 森	2－3	田 口
森 田	2－3	高 東
4 梅 村	3－2	土 本
W 山 本	3－1	望 月
梅 村	3－1	土 本
6 秋 田	3－1	高 東
7 山 本	－	保 田

中央大	4－0	国学院大
1 美濃口	3－1	荒 川
2 瀬 山	3－0	鹿 股
W 梅 村	3－1	阿 部
山 本	3－1	小島(叶)
4 山 本	3－1	塚 本
W 秋 田	－	塚 本
森 田	－	鹿 股
6 森 田	－	小島(叶)
7 梅 村	－	小島(悠)

中央大	4－3	専修大
1 梅 村	3－1	加 藤
2 森 田	3－0	木 村

W	山本	1	—	3	安藤	藤松
4	瀬山	1	—	3	安藤	藤松
W	伊瀬	1	—	3	竹之内	木村
6	中澤	3	—	2	枝松	松
7	秋田	3	—	0	竹之内	

	中央大	4	—	0	東京富士大
1	中澤	3	—	0	李
2	梅村	3	—	2	滑川
W	森田	3	—	1	小村
4	森田	3	—	0	松岡
W	伊瀬	—			滑川
6	瀬山	—			浅利
7	山本	—			小村

	中央大	4	—	3	日体大
1	秋田	1	—	3	高橋
2	森田	3	—	0	石田
W	伊瀬	1	—	3	岡高
4	中澤	3	—	2	谷岡
W	森田	3	—	2	竹前
6	山本	0	—	3	竹前
7	美濃口	3	—	1	三橋

	中央大	4	—	1	日本大
1	瀬山	3	—	0	永井
2	森田	2	—	3	奥下
W	山本	3	—	2	小室
4	中澤	3	—	2	小室
W	秋田	3	—	0	高金
6	梅村	—			原崎
7	美濃口	—			原上

	中央大	1	—	4	早稲田大
1	中澤	0	—	3	阿部
2	梅村	2	—	3	笹尾
W	秋田	3	—	2	徳阿
4	森田	1	—	3	鎌田
W	山本	0	—	3	岩越
6	瀬山	—			徳永
7	美濃口	—			岩越
○6勝1敗 第2位					

ワールドツアープラチナ・中国オープン
5月29日(火)～6月3日(日)
於・中国 深セン

予選リーグ 男子	
1 回戦	
柏 友貴	1 — 4 林鐘勲(韓国)

予選リーグ 女子	
1 回戦	
梅村 優香	4 — 0 STEFANSKA Kinga(ポーランド)
2 回戦	
梅村 優香	2 — 4 LIN Ye(シンガポール)

Q&A 中国オープンに参加した2選手に聞きました。

Q：中国オープンに参加して、得たものは何ですか？

柏 A：実際に対戦して、技術量、パワー共に差を感じました。サーブレシーブが上手く、先手ばかり取られてしまいました。

梅村 A：重いボールの対応が必要と感じました。勝てる試合だったので勝ちたかったです。応援していただき、ありがとうございました。この経験を次の大会に生かしていきたいと思います。

関東学生新人戦
5月3日(木祝)～4日(金祝)
於・座間市立市民体育館

男子 シングルス	
5 回戦	
柏	3 — 2 渡井(駒沢大)
吉 田	1 — 3 川上(早稲田大)
6 回戦	
柏	1 — 3 菅沼(明治大)

男子 ダブルス	
5 回戦	
太田 吉	2 — 3 藤本中(駒沢大)
○4回戦敗退 大田 輝	

女子 シングルス	
4 回戦	
梅 村	3 — 0 菊池(東京経済大)
準々決勝	
梅 村	3 — 0 加藤(日本大)
準決勝	
梅 村	0 — 3 笹尾(早稲田大)
○女子シングルス 梅村優香 第3位	

女子 ダブルス	
4 回戦	
梅村 中	3 — 0 関谷石田(日体大)
準々決勝	
梅村 中	3 — 0 石井菊池(東京経済大)
準決勝	
梅村 中	3 — 2 小野寺嶋津(大正大)
決勝	
梅村 中	3 — 1 畠山松岡(東京富士大)

○女子ダブルス
梅村、中村組 優勝



女子ダブルス優勝
梅村、中村ペア

関東学生選手権
6月21日(木)～23日(土)
於・所沢市民体育館

男子 シングルス	
5 回戦	
高 橋	3 — 2 五十嵐(早稲田大)
吉 田	3 — 2 青山(法政大)
6 回戦	
高 橋	0 — 4 田添(専修大)
吉 田	1 — 4 酒井(明治大)

ランキング
○吉田第12位
○高橋(拓)16位



男子シングルス16位
高橋拓己(4年)

男子 ダブルス	
5 回戦	
高橋(拓) 高橋(徹)	3 — 1 渡辺石山(専修大)
一ノ瀬 高	2 — 3 内村(秀) 内村(英)(日体大)
和 田	2 — 3 郡山添(専修大)

準々決勝	
高橋(拓) 高橋(徹)	3 — 1 小吉林田(専修大)
準決勝	
高橋(拓) 高橋(徹)	3 — 2 菅沼西(明治大)
決勝	
高橋(拓) 高橋(徹)	2 — 3 田添郡山(専修大)

ランキング
○高橋、高橋組 準優勝

女子 シングルス	
5 回戦	
山 本	3 — 2 松澤(淑徳大)
秋 田	3 — 0 金崎(日本大)
森 田	3 — 1 高原(日本大)
中 澤	3 — 2 谷岡(日体大)
瀬 山	2 — 3 竹前(日体大)
梅 村	1 — 3 徳永(早稲田大)
竹 内	0 — 3 小室(日体大)

女子 シングルス	
6 回戦	
秋 田	3 — 4 奥下(日本大)
中 澤	0 — 4 安藤(専修大)
森 田	0 — 4 笹尾(早稲田大)
山 本	4 — 3 金子(早稲田大)
準々決勝	
山 本	4 — 2 加藤(早稲田大)
準決勝	
山 本	4 — 2 奥下(日本大)
決勝	
山 本	4 — 2 田口(筑波大)

ランキング
○山本 優勝
○秋田 第9位
○中澤 第13位
○森田 第15位

女子 ダブルス	
4 回戦	
山本 梅	3 — 0 鹿塚本(國學院大)
秋 田	3 — 0 上村加藤(日本大)
準々決勝	
山本 梅	0 — 3 徳永阿部(早稲田大)
秋 田	3 — 0 安藤枝松(専修大)
準決勝	
秋 田	3 — 1 徳永阿部(早稲田大)
決勝	
秋 田	3 — 0 牧野内木村(専修大)

ランキング
○秋田、森田組 優勝
○山本、梅村組 第8位

全日本大学総合(インカレ)団体
7月12日(木)～15日(日)
於・東京墨田区体育館

予選リーグ 男子	
中央大	3 — 0 大阪経済法科大
中央大	3 — 0 松山大

決勝トーナメント 1 回戦	
中央大	3 — 0 札幌大
1 一ノ瀬	3 — 0 三和
2 伊 丹	3 — 0 本間
W 一ノ瀬	3 — 0 松井
4 高橋(拓)	— 松井
5 吉田(大)	— 井手

決勝トーナメント 2 回戦	
中央大	3 — 2 関西学院大
1 一ノ瀬	3 — 0 高橋
2 吉田(大)	2 — 3 高西
W 一ノ瀬	2 — 3 高橋
4 伊 丹	3 — 2 廣田
5 高橋(拓)	3 — 2 備本

決勝トーナメント 準々決勝	
中央大	1 — 3 筑波大
1 一ノ瀬	1 — 3 坪井
2 高橋(拓)	3 — 1 原田
W 一ノ瀬	2 — 3 坪井
4 伊 丹	2 — 3 三浦
5 吉田(大)	— 梅崎

○ランキング 第5位	
予選リーグ 女子	
中央大	3 — 0 山口大
中央大	3 — 0 立命館大

決勝トーナメント 1 回戦	
中央大	3 — 0 東洋大
1 瀬 山	3 — 0 奥山
2 梅 村	3 — 0 趙
W 秋 田	3 — 0 青木
4 森 田	— 川崎
5 山 本	— 青木

決勝トーナメント 2 回戦	
中央大	3 — 1 日体大
1 森 田	3 — 1 竹前
2 中 澤	3 — 1 高橋
W 山本 梅	1 — 3 谷岡
4 梅 村	3 — 1 谷岡
5 美濃口	— 石田

決勝トーナメント 準々決勝	
中央大	3 — 0 國學院大
1 森 田	3 — 0 阿部
2 中 澤	3 — 1 塚本
W 秋 田	3 — 0 小島
4 梅 村	— 阿部
5 山 本	— 小島

決勝トーナメント 準決勝	
中央大	3 — 0 日本大
1 山 本	3 — 0 高原
2 森 田	3 — 0 奥下
W 秋 田	3 — 1 小室
4 梅 村	— 小室
5 美濃口	— 村上

決勝トーナメント 決勝	
中央大	2 — 3 早稲田大
1 森 田	3 — 0 徳永
2 山 本	0 — 3 阿部
W 秋 田	1 — 3 岩越
4 梅 村	3 — 2 笹尾
5 中 澤	0 — 3 鎌田

○ランキング 第2位

今後の試合日程（8月以降）

中央大学卓球部が参加する試合などの日程です。OB・OGの方々の応援をよろしくお願いします。

期 間	内 容	場 所
2018年8月25(土)～26(日)	日本リーグ学連対抗ドリームマッチ	長野市ホワイトリンク
2018年8月30(木)～31(金)	チームカップAブロック	駒沢屋内球技場
2018年9月14(金)～16(日)	秋季リーグ戦	所沢市民体育館
2018年9月20(木)～21(金)	秋季リーグ戦	港区スポーツセンター
2018年9月29(土)～10月3(水)	国民体育大会	福井・敦賀市総合運動公園
2018年10月12(金)～14(日)	全日本選手権・団体	茨城日立市池の川さくらアリーナ
2018年10月25(木)～28(日)	全日本大学総合選手権・個人の部	尼崎ベイコム総合体育館(兵庫県・尼崎市)
2018年11月23(金)～24(土)	全日本学生選抜選手権	日本ガイシスポーツプラザ第2競技場(愛知県名古屋)
2018年12月8(土)～9(日)	会長杯	駒沢屋内球技場
2019年1月14(月)～20(日)	全日本選手権	大阪市中央体育館
2019年2月15(金)～17(日)	大阪国際招待選手権	エディオンアリーナ大阪
2019年2月18(月)予定	立命館定期戦	立命館大学 衣笠体育館
2019年3月22(金)～24(日)	東京選手権	駒沢屋内球技場

会費納入のお願い

白門卓球会は、OB・OGの皆様への年会費と寄付で運営をさせて頂いておりますが、半数以上の方々は年会費をお支払いいただいております。

年会費及び寄付金は、主に選手強化のために使用しています。選手強化を充実させ、試合で良い結果を残せるよう、是非、年会費の納入と寄付にご協力を頂きますようお願いいたします。

■年会費

卒業から3年目までは男女ともに、3,000円
卒業から4・5年目は男女ともに、5,000円
卒業から6年目以降は、男子 12,000円、女子 8,000円

■振込先

①銀 行 三井住友銀行(0009) 上野支店(779) 普通預金
口座番号 6311844
フリガナ 中央大学白門卓球会 ヤマトヨリ
名 義 中央大学白門卓球会 山本義徳

②郵便局 払込取扱票(振込通知書)

口座番号 00160-4-136122
加入者名 中央大学白門卓球会 山本義徳

※銀行からの自動引落しをご希望の方は、専用の用紙をお送りいたしますので、ホームページ (<http://www.chuo-uttc.com/>) のOB・OGへの連絡から必須事項および住所、卒業年度、その他連絡欄に「自動引落用紙希望」と入力し送信してください。

創部90周年記念式典迫る!!

2018年11月25日(日)13:00～
ハイアットリージェンシー東京にて

皆さま多数のご参加をお願いいたします

次こそ一歩及ばず
インカレ 男子ベスト8、
女子準優勝
久しぶりにインカレ決勝で
中央校歌を歌うことが
できました。
男子も女子も惜敗。
一本に泣いた試合でした。
次こそリベンジを期待します。

編集後記

今号より柴田二三代(S62)を委員長として、また倉林奈保(H25)、多田光希(H27)を新メンバーとして迎え、編集をしていくこととなりました。

OB・OGの皆様へ『より近い白球』を目指してまいります。

特に遠方にお住まいのOB・OGの皆さまの情報を、ぜひお寄せくださいますようお願い申し上げます。

なお、掲載の写真は中大スポーツ様より、沢山のご協力をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

編集委員

柴田二三代(S62) 竹内典子(S62) 寺前理恵(H2) 中間奈保(H25、旧姓倉林) 多田光希(H27)

坂本夕佳

2015年頃より白球の編集をさせて頂くことになり始めは戸惑う事も多くありましたが、会場に足を運ばない方々の為、少しでもこの『白球』で母校の近況や後輩たちの成績をお届けできればと思っていました。山本さんを始め、編集部員の方々のご指導のもと本日まで務めることができ少しは母校へ恩返しできたかなと思っています。

今後は私もこの白球を楽しみにしたいと思います。長い間ありがとうございました。

岡野あいみ

OB・OGの方々が現役生の活躍を知る1つの手段として白球があり、それに携わることができとても貴重な経験ができました。短い期間でしたが、少しでもお役に立つことができ嬉しく思っております。これから白球の発行を楽しみにしております。

